様式２

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	46・帝国	第３学年 公民的分野	公民・932	社会科　中学生の公民 より良い社会をめざして
取扱内容 （学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　私たちと現代社会に関する内容 　高度経済成長期やグローバル化の進展を通して、地理的分野及び歴史的分野などと関連を図りながら写真や統計資料を比較したり、マンションの騒音問題の事例を通して、問題を追究し、説明したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　私たちと経済に関する内容 　企業の企画書を作成する事例を通して、判断した過程や結果をまとめたり、おこづかいの使い方、クレジットカードの危険性を通して、消費生活を営む上での責任を自分の生活と関わらせて考え説明したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　私たちと政治に関する内容 　日本国憲法の考え方やインターネットと人権を通して、基本的人権の意味を考察したり、中高生による議会、裁判の判決を考える事例を通して、地方自治の基本的な考え方や法に基づく公正な裁判の保障について、調査したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　私たちと国際社会の諸課題に関する内容 　自衛隊による国際協力や地球温暖化とその国際的な対応を通して、国家間の相互の主権の尊重と協力、国際機構の役割について考察したり、発展途上国の教育をテーマとして、視点を明確にして考察しレポートを作成したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究への対応 　章末の「学習をふりかえろう」において、学習内容を言語活動を通して表現するなど、知識・技能を活用する学習活動が取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 　「私たちと現代社会」において、現代社会をとらえる見方や考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の形成についての課題学習を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○　内容の分量 　「私たちと現代社会」は28ページ、「私たちと経済」は60ページ、「私たちと政治」は74ページ、「私たちと国際社会の諸課題」は41ページであり、総ページ数は232ページで、前回より約5%減となっている。			
使用上の配慮等	○　各章の導入に学習の見通しをもたせる「学習の前に」のページを設けたり、「旭川市の農業生産法人」を掲載し、日本の産業を考察したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　広い視野から学習を深めることができるよう「未来に向けて」などを設けたり、よりよい社会の形成に参画する意欲や態度が高まるよう様々な立場から話し合うための題材を提示する「トライアル公民」を掲載したりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　家庭での自学自習に配慮し、巻頭に教科書で使われているマークの説明を設けるとともに、見開きに「地理・歴史をふりかえる」を掲載し、分野間の学習の関連を図ったり、全ての生徒が学習しやすいよう、読み取りやすい活字にしたりするなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　北海道と関連のある教材は、アイヌの人たちの歴史・文化等について８箇所、北方領土について２ページが取り上げられている。 ○　本文などでは、文字をはっきりと読み取ることができるユニバーサルデザイン・フォントを使用するよう配慮されている。 ○　見開きにおけるデザインやグラフ、地図などの資料は、色覚に特性のある生徒でも識別しやすい色を使用するなど配慮されている。			